

Oyama

2025年6月30日
町田市立小山小学校
校長 三瓶 昌信

町田市小山町944番地
TEL 797-2733

<http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyama/>

365日学校公開、保護者会の増加

校長 三瓶 昌信

昨年4月の本校へ着任し、「365日学校公開日」と申し上げました。さらに、年2回だった保護者会を今年度は4回に増やし、4回とも授業参観も行うこととしました。

教職員から不満の声が漏れ聞こえてきますし、保護者からも反対のご意見をいただいていることも承知しています。土曜学校公開も参加率が少し低いのかなって感じています。

そういう状況にも関わらず、私が保護者の皆様の参観にこだわるのは、子供を取り囲む環境の変化、人間関係の希薄化に危機感を感じているからです。あらゆることが時代とともに変化をします。その変化のスピードも幅も想像以上に大きいと考えます。しかし「人との関わりが薄くなるのも時代だから…」そうなのでしょうか？何度も繰り返しお伝えしていますが、小山だけは、子供たちを中心に、保護者（PTA）、地域学校が濃い関係でありたいと考えています。

そのためにも、学校でのお子さんの様子、友達の様子、担任の様子、クラスの雰囲気、学校の雰囲気をご覧になり、感じていただきたいです。ぜひ「我が子だけ」ではなく、小山の子供たち、小山小について、「ダメなものはダメ！良いものは良い！」とご意見・ご感想をお聞かせいただきたいです。

保護者会も同様です。ぜひ、保護者の皆さんの交流を深めてください。自分とは異なるお考えの方もいるでしょう。上に兄弟がいらっしゃる方の経験談を聞くことも大切かと思えます。偉そうなことを申し上げるつもりはありませんが、「知る」って大切だと考えます。まずは保護者同士、知り合うところから！

【欠席連絡について】

欠席の場合、teturu でのご連絡にご協力いただきありがとうございます。

「病気のため」「家庭の都合」等、丁寧に記入いただき、ありがとうございます。時には「寝坊しました」や「私（保護者）が寝坊してしまいました」とまで正直に書いてくださる方もいて、失礼ですが思わず口元が緩むこともあります。

一方、「行き渋っています」「行きたくないって言っています」等の連絡もいただいています。理由として「友達と喧嘩した」「先生に叱られた」「宿題を忘れた」…など様々です。中には、言葉ではうまく表現できない「なんとなく」という場合もあります。大人は「なんとなく」という言葉は受け入れがたく、つい厳しく問い詰めてしまいます。「不登校」等の言葉がちらつき、強い態度をすると、子供は「なんとなく」とは言えなくなり、無理にでも理由を探す場合もあります。遅刻に対する怖さで「行けない」となる子もいます。周囲の目が気になる子もいます。

気持ち着急いてしまいますが、10時登校でも、昼からでも、場合によっては放課後になってからの登校でも構いません。学校はそういうスタンスで待っています。

学校は子供たちにとって「安心、安全に過ごせる場」でなければなりません。そのために教職員は、子供一人一人の様々な思いに寄り添っていきます。気になることがありましたら、ぜひ、ご連絡ください。一緒に考えていきましょう。

【川上村移動教室・日光林間学校】

5年生は7月8、9日、6年生は7月31日～8月2日まで、移動教室・林間学校に行ってきます。バス代の高騰、物価の上昇、さらにバス代の補助金削減と、保護者の皆様の負担が大きくなっています。

子供たちにとって有意義な活動となるように、また仲間意識が深まるように指導、支援していきます。